

おかだ耕一

後援会会報

第45号

2010.1.1

http://www.ko1.org/ E-mail:okada@ko1.org

発行/おかだ耕一後援会事務局 〒471-0809 豊田市宝来町4-758-141 TEL/090-2929-7529(番号通知のみ受信)



謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は議員活動、後援会活動に対しまして、格別なるご理解、ご支援を賜り、ありがとうございました。さて、昨年末に開会されました12月議会では、新たな企業誘致のための「豊田市企業誘致推進条例」の制定や緊急経済対策も兼ねた「学校のコンピュータ機器等購入」、また、議員定数を46名(現在より1名減)とし、全市一選挙区とする「議員定数条例の改正」などの重要な案件が審議され、そのすべてが可決し、閉会いたしました。

私は一般質問および議案質疑において、「汚染された深見町の第2藤岡中学校旧建設予定地」について、問題の経緯と背景を質すとともに、損害賠償請求を起こす執行部の意志を確認しました。

これからもまだまだ厳しい経済状況、財政状況が続くと思われませんが、私は市民の皆さんが本当に求める、責任ある市政実現のために今年も精一杯働きます。どうぞ、昨年同様、温かいご支援を賜りますよう心からお願いいたします。そして、皆様にとりまして素晴らしい年になりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

なお、公職選挙法第147条の2で「公職の候補者は当該選挙区内にある者に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状、その他これらに類するあいさつ状を出してはならない」となっていますので、新年のご挨拶は失礼いたしております。ご了承ください。

豊田市議会議員 岡田耕一

ここが聞きたい！ 議員？ 豊田市政？

市民の疑問におかだ議員がお答えします

毎年行われている市主催の金婚式は、どうすれば出席できるのですか。対象者には自動的に案内が来るのですか？

生涯学習課で話をききました。すると毎年7月15日号の広報とよたで告知しており、それ以降に自ら申込みをして頂くことになるそうです。また、結婚50周年を過ぎたご夫婦なら1回は出席できるとのことでした。対象になる皆さん、是非ご出席ください。

みんなのひろは

『山歩への誘い』

15年前から始めた友人との山歩きが今や、中高年20人のグループに。体に鞭打って自然と触れ合うことで、健康維持・増進、ストレス解消となり雄大な風景と出会うだけでも人生観が変わり生きる喜びが湧いてきます。医者も勧める山歩き、「一緒に山歩きしませんか？」



様子を知りたい方は、HP“いきいきトレッキング”を検索ください。

いきいきトレッキング 代表 中根 昇 (美里3丁目) 090-9938-3463

とよた市民の会 無料法律相談のご案内

～派遣切り、生活相談もどうぞ～

【開催日】2月13日(土)・3月13日(土)・4月10日(土)

【時間】午後1時30分～3時

【場所】豊田産業文化センター4階

【お問合せ】小林おさむ 80-5323

弁護士に無料で相談できます。完全予約制といたしますのでご了承ください。ご希望の方は前日までにご連絡ください。

おかだ耕一 後援会主催・おさむ会協賛 こみなとたいのうらおんせん

第3回 親睦バス旅行 小湊鯛の浦温泉

★日時：平成22年2月7日(日)～2月8日(月)

★旅行費：¥21,000(車中菓子・飲物付き、フェリー航送料・傷害保険等一切含む)

★宿泊旅館：鴨川ホテル三日月 TEL(0470)95-3111

★集合場所：後日、ご連絡いたします。

★申込期限：平成22年1月15日(金)

★企画・主催：おかだ耕一後援会 協賛：おさむ会

★お申込み・問合せ先：森田 秋男 88-5797

株式会社 スカイトラベル (052)331-5137 担当：西本 克司



▲ 鶴岡八幡宮



▲ 海ほたる

2月7日(日)	各地(7:00～)===各IC===東海環状・東名高速===御殿場(昼食)(11:20～12:10)===東名高速===横浜町田IC(13:00)===東京湾アクアライン(海ほたるPA展望台より見学)(13:50～14:30)===誕生寺(参拝)(15:45～16:15)===小湊鯛の浦温泉(16:20頃)
2月8日(月)	ホテル(8:00)===海産物等(買物)===金谷港(10:20)～～東京湾フェリー～～久里浜港(10:55)===鶴岡八幡宮(参拝)(11:45～12:20)===江ノ島(昼食・散策)(12:50～14:10)===秦野中井IC===東名高速・東海環状===各IC===各地(19:30頃～)

※天候、施設等の事情で、コースが変更される場合もございます。ご承知おきください。

1.汚染された第2藤岡中学校旧建設予定地(深見町)

(答弁は加藤教育次長)

私は、第2藤岡中学校旧建設予定地である深見町用地の問題に対して、これまでに、篠田議員、外山議員とともに、住民監査請求、住民訴訟を行うとともに代表質問、決算審査等、様々な機会において、解決に向けた活動をしてきた。そこで、12月定例会では、いっこうに進展しないこの問題に対して、再度、売買契約の解除を含む損害賠償請求を求める質問を準備していた。

しかし、予期せぬことに、今定例会において、この問題が議案第166号、訴えの提起 所有権移転登記抹消登記等請求事件として上程された。本議案の上程は、あまりにも対応が遅いことは否めないが、まさに我が意を得たり、という感である。

◀◀問題の経緯▶▶

旧藤岡町では、生徒の増加によりマンモス校化した藤岡中学校の状況を解決すべく、第2藤岡中学校の建設を計画した。町当局の判断、町議会の議決を経て、現在の豊田市深見町向イ田698番及び同岩花804番1(約112,700㎡)を第2中学校整備事業及び多目的広場整備事業用地として選定した。そして、豊田市と合併する直前の平成17年1月26日に土地所有者である飯野施業森林組合との間で、中学校用地を2億7,736万7,580円、多目的広場用地は1億1,706万300円で購入する売買契約を締結した。



マンモス校化した藤岡中学校

しかし、本件用地は、地元関係者により構成された「第2藤岡中学校建設検討委員会」で17年8月5日に「現候補地での建設は反対」と決議された。その理由として、委員長は、「現在の候補地は、埋立地という問題や、近隣にフェロシルト等が埋まっていたという様々な問題を抱えるが、その問題がなかったとしても、遠距離通学問題や通学路の問題により学校用地としては適さないと思う」と発言された。最終的に第2藤岡中学校の建設用地は本件用地ではなく、西中山町地内に決定し、現在に至っている。

その間の17年8月には、土壌調査を実施した。その結果、有害物質であるふっ素が環境基準の3.3倍、ひ素は環境基準の2.2倍、用地内の地下水調査でもふっ素が環境基準の1.1倍含まれることが判明した。現在でも観測井戸4ヶ所で水質監視を継続している。そこで市は、18年10月に水質監視等に必要経費を飯野施業森林組合に損害賠償請求したが、支払いのない状況が、現在まで続いている。



売り主である飯野施業森林組合とは？

質問 私たちは、住民監査請求や訴訟を起こす間に、深見町用地の売買契約書や売買契約時の飯野施業森林組合の役員名が記された資料の情報公開請求も行った。しかし、当時、役員名が記された資料は旧藤岡町にも他の森林組合にもなく、文書不存という回答だった。本組合はどのような団体か、設置目的、設立の経緯等は。

答弁 飯野施業森林組合は、「森林を利用して国土保安を図る」ために、旧森林法に基づいて、昭和3年に設立された団体。その後、昭和26年の森林法の改正により、解散することとなっているが、他のことは、正確には把握していない。

再質問 解散される方向と何うが、その理由は。また、土地、現金、預金や有価証券等の財産の所有はあるのか。

再答弁 土地の所有は確認している。現金については把握していない。解散については、新たな手続きをしていない状況。

質問 本組合の役員は何名で、構成組合員は何名いるのか。

答弁 法人登記簿では、代表清算人が3名記載されている。役員は、組合長が1名いることは把握。組合員の人数は、正確には把握していないが、18年10月31日の新聞記事によれば67名となっている。

再質問 役員名が記された資料は旧藤岡町にも他の森林組合にもなく、現在でも組織を市として、正確に把握していない。市は、そのような団体から財産を取得することはあり得るのか。

再答弁 書類的には法人登記簿に代表清算人3名が記されている。これにより、契約は結べるものと認識している。

質問 用地を取得した旧藤岡町から代金は組合へ支払われている。その後、組合員への資金の流れは。分配方法は。

答弁 資金の流れは、17年3月25日に売買代金が支払われていることは確認している。その後の組合員への資金の流れは、本市として把握はしていない。

旧藤岡町と旧豊田市の関係は適切か？

この問題は、結果論ではあるが、合併直前であった旧藤岡町と旧豊田市の関係がさらに緊密に連携が取れ、用地取得等の情報共有もはっきりとされていれば、こんな事態にはならなかったと思う。当時、本市では「公共用地の取得における土壌汚染及び地下埋設物への対応に係る取扱い方針」を検討しつつあり、17年4月1日から施行されている。この取扱い方針では「土地の利用履歴の確認調査の結果、事業目的に支障を及ぼす恐れがある場合は、土壌汚染調査を実施すること」とされている。こうした方向性を旧藤岡町とも共有し、合併後に用地取得をしていたならば、と思えてならない。



深見町岩花でのフェロシルト除去作業

質問 旧藤岡町から旧豊田市に対して、用地取得に関する事前連絡はあったか。あったとすれば、市から売買契約前に土壤汚染調査等を実施することを要望したか。

答弁 合併協議会を通じて、事業計画等を照会し、16年3月26日付けで藤岡町長から回答がきている。その回答により、用地の場所、取得時期を把握している。ただ、用地契約があった17年1月26日においては、旧豊田市においても、「公共用地の取得における土壤汚染及び地下埋設物への対応に係る取扱い方針」が、決定されていなかったため、旧藤岡町へ要望することはできなかった。

質問 本市では、18年10月に水質監視等に必要経費を飯野施業森林組合に損害賠償請求したが、19年度末の時点では支払いはない。その後、本市としてどのような請求を行ったか。

答弁 20年度は、主に対策の検討を行っており、請求は行っていない。21年度は、8月22日に本件土地の解除と、土地売買代金3億9,000万円余の返却及び、土壤調査費として4,700万円余の損害賠償請求をしている。



私たちの独自調査(H18.3.24)

質問 請求に対して組合側の対応は、どうであったか。

答弁 訴訟に影響する可能性があるので、回答は控える。

質問 最後に本件解決に向けての決意表明を。

答弁 大変重要な問題であると認識している。問題の抜本的解決を図るため、訴訟による早期の解決を図っていく考え。

2.レアメタルの回収事業

(答弁は宇井環境部長)

レアメタルとは、非鉄金属のうち、様々な理由から産業界での流通量・使用量が少ない希少な金属のこと。これらの資源にも乏しい我が国にも最近では「都市鉱山」があるとも言われている。これは、廃棄された電子機器などから資源を掘り出してリサイクルが可能なことからこう呼ばれている。

以下、独立行政法人 物質・材料研究機構の資料(平成20年1月11日発表)

原田幸明 元素戦略クラスター長は、危惧されている将来の金属資源の利用に対して、「都市鉱山」と呼ばれるこれまでわが国内に蓄積されリサイクルの対象となる金属の量を算定し、わが国の都市鉱山は世界有数の資源国に匹敵する規模になっていることを明らかにした。計算によると、金は、約6,800トンと世界の現有埋蔵量42,000トンの約16%、銀は、6万トンと22%におよび、他にもインジウム61%、錒11%、タンタル10%と世界埋蔵量の一割を超える金属が多数あることが分かった。また、他の金属でも、国別埋蔵量保有量と比較すると白金などベスト5に入る金属も多数ある。



回収された金属ごみの山

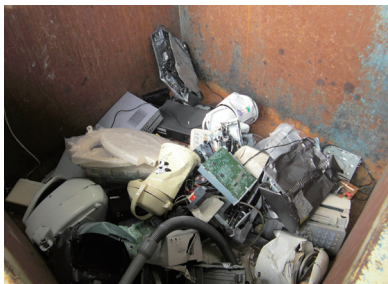
近年、国でも自治体と連携し、使用済み小型家電からのレアメタルのリサイクルモデル事業に取り組んでいる。本市では、21年度に国のモデル事業に応募したが、残念ながら不採択になった。しかし、本市は環境モデル都市として、ものづくりのまちとして、モデル事業には採択されなくとも長期的な視点から積極的にチャレンジする姿勢は必要であると考え。ただ、厳しい財政状況のなか、同時に費用対効果も十分考慮すべきである。

レアメタル一覧

リチウム	ベリリウム	ホウ素	レアアース
チタン	バナジウム	クロム	マンガン
コバルト	ニッケル	ガリウム	ゲルマニウム
セレン	ルビジウム	ストロンチウム	ジルコニウム
ニオブ	モリブデン	パラジウム	インジウム
アンチモン	テルル	セシウム	バリウム
ハフニウム	タンタル	タングステン	レニウム
白金	タリウム	ビスマス	

質問 本市は、21年度、国のレアメタルリサイクルモデル事業に応募したが、不採択となった。提案した事業計画の規模、期間、予算等はどのようなものか。

答弁 本市が提案したモデル事業は、市が収集している金属ごみ全量から取出す、ピックアップというもので、期間は、21年10月から22年3月までの6か月間、事業予算は、3,000万円と見込んだ。本市が提案した事業の具体的な内容は、既存の金属ごみの収集体系をそのまま活用し、市内4,558カ所のごみステーションで集めた金属ごみからリサイクル業者が小型家電を全量取り出し(ピックアップ)するもので、非常に効果的で市民への負担もない事業として提案した。



回収後、取り出された小型家電

質問 モデル事業に不採択となった理由は把握しているか。

答弁 モデル事業に採択されなかった理由は、推測だが、本市の事業計画である金属ごみからの全量回収システムの実効性は認めるものの、本市の分別区分を全国の自治体が導入する場合、新たな分別区分の追加という負担が生じること。今回、国

の目的として求めていた事業が大都市圏におけるモデル事業であったことが原因ではないか。

質問 本年11月から始めた自主事業のレアメタル回収は何を目指しているのか。事業目的は何か、不採択となったモデル事業との違いはあるのか。

答弁 国のモデル事業は、「小型家電の回収方法」及び「レアメタル取出し方法」までを検証する事業だが、自主事業の目的は、収集した金属ごみの中の使用済み小型家電の量、割合を調査するもの。11月から、第1、第2水曜日に収集した金属ごみの中から小型家電を取り出し、量や割合を把握する調査を試行的に実施している。3月までの調査期間内に2回、小型家電の詳細な品目別調査まで行う。なお、回収した小型家電は、金属回収業者に売却する。その後、その業者がどのようなレアメタルが回収できるかも調査する。

質問 モデル事業では予算額を3,000万円と見込んでいた。そして、自主事業の概要もモデル事業と基本的には変わらない。しかし、補正予算も計上されていない。自主事業の事業費はどのくらいを見込むのか。予算措置はどうなっているのか。

答弁 概算事業費は小型家電抜き1kg当たりの単価契約を結び、総額で約300万円を予定している。予算措置は、現行の清掃費の中で対応した。

質問 今回の自主事業は市民には何も知らされないままに進められている。熊本県水俣市では、モデル事業に採択される以前から自主事業としてレアメタル回収を行い、当時から広報や啓発を行い、市民を巻き込み、分別回収やイベントでの回収も行っている。手間やコストはかかるが、こうした姿勢は必要だ。市民を巻き込んだ市民参加型の事業の考えは。

答弁 今回の事業は、市が収集した全量の金属ごみの中から小型家電を分別する試行である。新たな分別を制度化したものではないため、市民に新たな手間をかけない形で実施している。しかし、市民から出された金属ごみがレアメタル回収に貢献できることを広く知ってもらうため広報活動は必要と考える。さらに、分別区分に従ってきちんと金属ごみに出していただくことがこの事業の鍵となるので分別の徹底も啓発していく。

質問 この事業では、どのくらいのレアメタルを回収できると見込むのか。費用対効果を含め、事業をどのように検証するのか。そして、今回の自主事業とともに、新年度以降の取組の考えは。

答弁 11月に入ってから2回実施した調査結果は、金属ごみ量

(1回目113t、2回目96t)に対し1.9%及び1.6%が小型家電製品の含まれる割合であった。なお、小型家電製品に含まれるレアメタルの含有量の実態は不明だが、環境省の公表資料によると80gの携帯電話からニッケル、ネオジム(レアアース)始め17種類のレアメタルが2.571g、率にして3.2%という結果が出ており、本市の小型家電にもかなりの量が含まれていると考えられる。事業の検証は、今後受託業者の分析結果を蓄積して検証する。小型家電からレアメタルを回収するシステムは国においても確立されていないが、国が制度化した時には、対応できるよう準備したい。22年度も引き続き自主事業として取り組む予定。



小型家電の取り出し作業風景

おかだ耕一の小さな主張

1, 議長公用車は環境に配慮?

11月5日、議会事務局職員が「環境モデル都市になったので議長車としてリースしているレクサスLSをハイブリッド車に変更したい」という。私は「プリウスなら大歓迎」と答えるも、レクサスLSのハイブリッド車という。もちろん予算は増額である。私は、「環境に配慮するなら小型化すべきだ。どうしてもレクサスというのなら最近発売されたHS250hにすべき」と主張。そして、「議会費として予算計上するなら私は反対する」と宣言した。



2, 全国議長会表彰は不要!

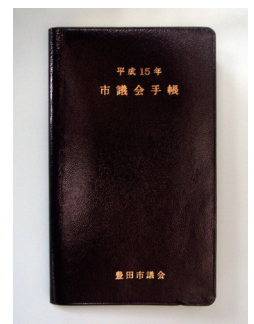
12月1日、議会事務局から私に対し「全国市議会議長会から勤続10年表彰の案内が来ているが、受賞されるか」と尋ねられた。私は、「辞退できるならお願いします。卒業後にいただける機会があればいただきます」と返事をした。こうした表彰も公費で負担されている。ちなみに過去、市制記念式典での議員勤続8年表彰も辞退した。しかし、議員引退後や、支援者からも「受けよ」という声が大きくなれば、考え直すかもしれない。ただ、以前もいくつかの機会に報告したら、現時点では、概ねこのスタンスでよいと多くの支援者から理解をいただいている。

3, 調査旅費の精算は、実費精算に戻せ!

今年度、政務調査費を使った視察旅費の精算方法が改悪された。それは、今まで宿泊費1泊2食を上限16,500円以内で実費精算していたものを、精算に手間がかかるということで、16,500円を定額支給することが基本になってしまったのだ。そして、多くの会派はこのように精算している。しかし、会派の会計責任者が本来すべき旅費精算を議会事務局に任せ、簡易な精算方法をとるのは本末転倒である。私は、今でも選択できる1泊朝食付き宿泊代(実費)+1,500円(夕食分定額)という精算をしている。また、政務調査費を使った視察での新幹線グリーン車乗車はせず、指定席利用を現在まで続けている。

4, 議員手帳は自己負担で!

12月3日、議員手帳がいるかどうか、議会事務局職員が聞きに来た。他の市議会では議員が自己負担しているところも多いが、本市議会では、いまだに公費負担である。今まで何度も改善を求めてきたが、いっこうに変わらず。今回も抗議の意味も込めて、不要と伝えた。ただ、各種自治体情報も記載されており、手元にあれば助かることが多いのも事実である。今後、自己負担ができるよう(有料)になれば、欲しいとも伝えた。



おかだ耕一を支えるカンパは下記へお願いいたします

三菱東京UFJ銀行 豊田支店 (普通) 1113815 おかだ耕一後援会
郵便 振替 00820-9-205061 おかだ耕一後援会
《他行からの振込口座 9900 089(当座) 0205061 オカダコウイチコウエンカイ》

カンパ頂いた方は通帳にはお名前しか表示されません。お礼を申し上げたいため、ご一報下さるようお願いいたします。政治資金規正法により、おかだ耕一後援会は、企業・労働組合等の団体からの寄付は受けられません。

《連絡先》

TEL/090-2929-7529
FAX/88-9194

(こーいち)

<http://www.ko1.org/>
E-mail:okada@ko1.org

市政に関するさまざまな
疑問、質問、要望、情報等
お気軽にお寄せください。